

アーティストコラボレーションのツリー&リースが登場！

～働く女性とおしゃれママのご褒美ショッピングを表現～

海外アーティスト『ジム・マーヴィン』『カサンドル・モントリオール』を起用

銀座の商業施設「マロニエゲート銀座 2&3」（2017年1月1日より「プランタン銀座」から名称変更/東京都中央区銀座3-2-1 運営会社：株式会社マロニエゲート）では、12月25日（月）までの『2017 Happy Christmas』の期間、館内各所に海外アーティストのデザインを起用したクリスマス装飾を施しています。

米国有名デザイナーが手掛けるガラスのボール 600 個使用

アメリカで活躍中のデザイナー「ジム・マーヴィン（Jim Marvin）」がデザインするガラスのボールオーナメント（直径約10～15cm）をおよそ600個使用したクリスマスツリー（高さ約3m、幅約1.8m）が11月9日（木）より、マロニエゲート銀座2の1階正面口に設置されています。ターゲット層の20～40歳代の働く女性とおしゃれママをイメージしたピンクとレッドのオーナメントが、約5,000個のイルミネーションによって眩く光り輝きます。

ジム・マーヴィン（Jim Marvin）

1957年よりデザイナーとしてキャリアをスタート。小売業に専念した後、Jim Marvin Enterprises, Ltd Inc を設立。同ブランドは1980年に商標登録され、その後Winwardグループに参加。世界中に著名な顧客を数多く持ち、ホワイトハウス内の装飾や各種式典、晩餐会の装飾を手掛けるなど国際的に活躍。



アイテムたちが動き出すリースには、アンジェリーナのモンブランも♪

2017年の秋冬よりマロニエゲート銀座2&3のイメージビジュアルデザインを手掛ける「カサンドル・モントリオール（Cassandre Montoriol）」が、マロニエゲート銀座の商品アイテムをイラストレーションし、オリジナルの「クリスマスリース」をデザインしました。同館で人気のパリの老舗サロン「アンジェリーナ」のモンブランも、ほっこりとするタッチで描かれています。

また、正面口の壁面にプリントされたリースは、夕方からプロジェクター放映によって、描かれたデザインが回転して見えたり、アイテムが移動して見えたりと、画像が動き出す仕掛けが施されています。

カサンドル・モントリオール（Cassandre Montoriol）

パリをベースに活躍するアーティスト。伝統的な墨やクレヨンによって描かれる華やかで楽しさあふれるイラストは、国際的高級ブランドからも支持されています。旅日記、ファッション・イラストレーション、テキスト・デザインと幅広いデザインで活躍し、多くの高級ファッション雑誌の特集でも掲載されています。



アンジェリーナのモンブラン



ショッパーは12月上旬から



正面口横ガラス面



正面口ハナドケイ



正面口の壁面 プロジェクター放映



3階マロニエブリッジ

【実施概要】

- キャンペーン名称 『2017 Happy Christmas』
- 期間 2017年11月9日（木）～12月25日（月）
- イルミネーション点灯時間 11:00～22:00
- プロジェクター動画放映 16:30～22:00
- 場所 マロニエゲート銀座2/1階正面口及びその他館内各所